

# 令和4年度 統計研修一覧

※各研修の日程、内容等は変更になる場合があります。

研修課程名	主な対象者	開催時期	期間	実施方法			研修概要
				集合	ライブ配信	オンライン	
<b>◆管理者向けコース</b>							
統計幹部講座	各府省幹部職員 (統計主管部署)	9月中旬	半日		●		適切な統計行政の管理・監督に必要な、統計行政の幹部としての心構え、昨今の統計行政を取り巻く状況、過去の事例を学ぶ
都道府県統計主管課 新任管理者セミナー	都道府県統計主管課 新任課長	4月下旬	半日	●			統計制度の根拠法令や統計データの活用方法など、新任の管理者に必要な知識を学ぶ
<b>◆統計データアナリスト研修（上級）</b>							
統計データアナリスト研修	国家公務員のうち、統計データアナリスト認定を目指す者	9月上旬 3月上旬	各5日間	●	●		上級研修として、統計の根拠法令、品質管理、統計精度の担保など管理職に必要な知識を学ぶ
本科（総合課程）	政策立案の場などで有用な実践的で応用力のある統計学を学びたい者	9月上旬 ～ 11月下旬	3か月	●			応用力を持った統計人材に必要な、企画から分析まで幅広く統計に関する知識を学ぶ
<b>◆統計実務職員（統計データアナリスト補）研修（中級）</b>							
統計利用の基本	①初級研修を受講済みの者 ②国家公務員のうち、統計データアナリスト、統計データアナリスト補認定を目指す者	6月下旬	3日間	●	●		中級研修として、既存のデータやグラフから要因、結果、状況を読み解く手法を学ぶ
調査設計の基本		7月中旬	4～5日間	●	●		中級研修として、統計調査の企画立案、調査設計の流れ、根拠法令を学ぶ
		毎四半期	各4週間			●	
統計分析の基本		7月上旬	5日間	●	●		中級研修として、自身でデータを分析、考察する際に必要な統計的分析手法を学ぶ
毎四半期	各4週間				●		
<b>◆統計取扱業務担当職員向け研修（初級）</b>							
統計担当者向け入門	①「初めて学ぶ統計」の受講者 ②新規採用職員、統計初学者	毎四半期	各4週間			●	統計行政関係部署に新たに就いた者にとって必要な、統計データの入手、グラフによる可視化、利用の仕方を学ぶ
初めて学ぶ統計	新規採用職員、統計初学者	毎四半期	各4週間			●	これから統計利用を始める者にとって必要な、基礎的な統計リテラシー、統計制度を学ぶ
<b>◆データ活用コース</b>							
政策立案と統計	①EBPMIに興味のある者 ②施策立案部門の担当者	毎四半期	各4週間			●	政策立案と統計の関連性を学び、PDCAサイクルにおける統計の重要性を認識するとともに、実務における統計データのいかし方を学ぶ
政策評価と統計		毎四半期	各4週間			●	PDCAサイクルにおける政策の事後評価の観点から、統計の活用方法を学び、またアンケートによる効果測定の際に必要な基礎知識を習得する
データサイエンスセミナー【滋賀大学と共催】	データサイエンス初学者	9月下旬	1日	●	●		データサイエンスの一端を知るきっかけとして、統計初学者にも分かりやすいデータの利活用の実例を中心に学ぶ
ビッグデータ利活用ー基礎から応用までー	ビッグデータの利活用に興味のある者	毎四半期	各4週間			●	データの分析手法、可視化について実例を学び、ビッグデータからデータ分析する意義、目的について習得する
データサイエンス入門	データサイエンス初学者	毎四半期	各4週間			●	これから統計利用を始める者にとって必要な、データの活用のされ方、データの見方など、データの活用方法について学ぶ
データサイエンス演習	データサイエンス入門の受講者・修了者	毎四半期	各4週間			●	入手したデータの分析演習などを通し、得られたデータからどのようなことが分かるのかを実践的に学ぶ
誰でも使える統計オープンデータ	オープンデータをこれから利用する者	毎四半期	各4週間			●	e-Statの使い方など、公的統計データの入手の仕方からオープンデータの活用方法を学ぶ
<b>◆統計作成実務コース</b>							
国民・県民経済計算	国民経済計算、県民経済計算の担当者	5月下旬	5日間	●	●		実務担当職員の基礎知識として、国民経済計算、県民経済計算についての推計方法、分析手法を学ぶ
指数に関する研修ー鉱工業指数を中心にー	指数化データを利用する者	7月下旬	2日間	●			指数化されたデータを読み解く手法を学びつつ、実際に調査結果から指数を作成する演習を行い、データの指数化についての知識を学ぶ
産業連関表の作成・分析	産業連関表の作成担当者	6月中旬	5日間	●			実務担当職員の基礎知識として、産業連関表の作成手法・分析手法を演習を通して学ぶ
<b>◆人口・経済統計コース</b>							
社会・人口統計の基本	人口統計を用いた推計、分析に興味のある者	9月中旬	2日間	●			人口統計などを参考に、人口関連統計の分析の仕方、社会分析の仕方、統計解析ソフトRを用いた実践的な分析手法を学ぶ
人口推計		1月下旬	5日間	●			人口統計のデータを活用する際に必要な、人口問題の現状や人口推計の理論を学ぶ
経済予測	経済統計を用いた推計、分析に興味のある者	12月上旬	5日間	●	●		経済学の基礎を学びつつ、経済モデルの推計など統計的視点からの経済分析手法を学ぶ
<b>◆地域分析コース</b>							
GISによる統計活用	GISを用いた分析に興味のある者	2月上旬	2日間	●			施策立案などに地理情報をいかに活用するよう、GISの概要、GISの演習や実際の活用事例を学ぶ
地域分析		10月	4日間	●			各種統計データをGISやRESASを用い、数字上のデータを地図上に可視化することで現状と課題を把握する手法を学ぶ
<b>◆マイクロデータコース</b>							
マイクロデータ分析のためのプログラミングー統計解析ソフトRの利用方法ー	Rの初学者	10月中旬	1.5日間	●			統計解析ソフトRの一般的な使い方を、演習を通して学ぶ
マイクロデータ分析ーRによる統計解析ー	①Rを用いた分析を行う者 ②マイクロデータ分析のためのプログラミングの受講者	2月中旬	4日間	●			統計解析ソフトRのより高度で実践的な分析手法をマイクロデータを用いた演習を通して学ぶ
<b>◆都道府県職員・教育関係者向けコース</b>							
地方統計職員業務研修	都道府県統計主管課職員のうち、市町村に対しての説明機会が想定される者	4月下旬	1.5日間		●		都道府県庁職員から市町村に対して研修を行う際に必要な知識などを習得する
統計データアナライズセミナー	都道府県統計主管課職員のうち、統計的分析に興味のある者	9月下旬	1日	●			統計データを用いた分析業務に必要な知識を、グループワークを通して学ぶ
統計指導者講習会（中央研修）	①教育部門の担当者 ②統計教育を担当する学校教員（数学、総合的学習）	7月	2日間	●			統計教育に携わる者にとって統計指導を充実させるために必要な、統計データの利活用の取組、学校教育での指導例などについて学ぶ
教育関係者向けセミナー【滋賀大学と共催】		8月上旬	各1日	●	●		学校教育の場において、子供たちに興味を持ってもらいやすい事例、学校で取り入れられた授業内容の実例などを学ぶ（統計研究研修所と滋賀大学で計2回開催）

業務レベル別研修

分野別研修